

事業所名

クリエイティブサポートくら (児発)

支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

6 日

法人 (事業所) 理念		一. あなたの人權と尊厳を大切にします 一. 誰もが支え合う地域の力となるよう努めます 一. あたたかい社会づくりに努力と研鑽を続けます 一. 活力と透明性のある経営を目指します					
支援方針		(1) <input checked="" type="checkbox"/> こどもへの思いは 空よりも高く 海よりも深く ~こどもたちのやりたいやってみようを育てよう~」をスローガンに、5領域を総合的に専門的支援を提供します。 (2) <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関との情報共有や、就学に向けての切れ目のない統一した支援を提供できるように関係機関と連携を図りながら支援をします。 (3) <input checked="" type="checkbox"/> 家族のご意向や相談に対しての支援を強化します。また、きょうだい児支援を行います。 (4) <input checked="" type="checkbox"/> 地域社会への参加・インクルージョンを推進のため園との交流会、関係機関との連携を密に行い地域の子育て環境等を把握することで地域の中へ参加をしていきます。 (5) <input checked="" type="checkbox"/> 外部研修、内部研修、研修内容のアウトプットを通して職員の質の向上に努めます。					
営業時間		8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・日課として行っている運動遊び(体操・バランス遊び・ケンケン・動物歩き等)を通して基礎体力の向上を図ります。 ・基本的な生活習慣や集団生活に必要なスキルが身につくように、繰り返し自立援助を行います。 ・食事、排泄、身の回りの事など、身の回りのことを個々に合わせて支援を行います。					
	運動・感覚	・視覚・聴覚・触覚・バランス感覚(前庭覚)・体の位置感覚(固有受容覚)を運動遊び等を通して支援していきます。 ・遊びの中で身体を動かす楽しさを味わうことや、自ら遊びに参加ができるよう個々に合った環境調整等の支援を行います。					
	認知・行動	・視覚・聴覚情報から行動への認知過程を評価し、適切な行動の促しを行って行きます。 ・日課活動を通じて、安全を守る行動や言葉と行動を繋げる事、日常生活動作の獲得を図ります。また、運動遊びを通して指示動作を増やせるように支援を行います。 ・設定遊びや日課活動を通じて数や大小・長短・色や形、型はめ、形合わせなどの指先訓練を遊びの中に取り入れた支援をします。					
	言語コミュニケーション	・言語コミュニケーションや、ジェスチャー等の非言語コミュニケーションの手段を増やし、相手に自分の意思を伝える事や、相手の意図を汲み取る力の獲得を図ります。 ・挨拶、気持ち、感情のコントロール等を日課活動で繰り返し行い、職員が間に入りながら遊びを通してコミュニケーションのスキルトレーニングを行います。					
	人間関係社会性	・一人遊びの状態から並行遊びを行い、職員や他児が介入して行う連合遊び、ルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、他者との関わり方を経験できるように環境設定をして支援を行います。 ・小集団での遊びを通して、社会性(自分の気持ちを他者へ伝える・相手の意見を聞く・ルールを守る)など身につけられるよう支援していきます。また、運動遊びを通して、待つ・並ぶ・順番を譲る等、の経験できる環境を設定します。					
家族支援	子育てや発達についての相談や援助を行うことで孤立感を軽減できるサポート作りを行います。ご家族の困り感には事業所内や家庭訪問等で、相談支援を行っていきます。また、実際に活動の様子も見学に来ていただくことで、より相談しやすい環境を整えていきます。きょうだい児支援では、ご家庭内のきょうだい同士の関わり方や、きょうだい児同士で話をする機会を提供していきます。	移行支援		・地域の園と定期的に交流会を実施していきます ・関係機関との連携をしながらスムーズに就学や就園ができるように将来を見据えた活動内容の実施。 ・地域の行事やイベントにも積極的に参加し、地域の中で同年代のこどもと関わりを持てる場を提供します。			
地域支援・地域連携	・地域の保育所等、福祉機関、医療機関、ボランティア団体などと協力してこどもたちの成長を支えています。 ・より質の高い支援を提供できるように、保育所等、医療機関、行政との連携など地域との連携を図ります。		職員の質の向上		外部研修・内部研修においては、受講後の伝達研修を行い研修内容の知識の共有を図っていきます。また、事業所内で必要な勉強会や研修を組み立て、職員の支援力を高められるようにしていきます。 全ての研修にははっきり目的意識を持ち、受講後にはその後どう取り組んでいるかなどを役職者等と確認をしていきます。また、他職員への報告後、事業所の変化等まで客観的に見る力をつけられるようにします。		
主な行事等	4月 進級式 / 5月 芋植え、こいのぼり見学 / 6月 避難訓練、他事業所交流会 / 7月 水遊び、七夕会 / 8月 なつまつり(保護者参加) / 9月 がんばろう会、親子遠足 / 10月 ハロウィン、芋ほり / 11月 避難訓練(消防署見学)、保護者会 / 12月 クリスマス会、他事業所交流会 / 1月 初詣、お正月体験 / 2月 節分 / 3月 お花見外出、ひな祭り、お別れパーティー(保護者参加) その他:地域の読み聞かせ・イベントへの参加、保育園交流会						